

沖縄の若者たちによるアートイベント

沖縄の人は顔が濃い。関係が濃い。キャラが濃い。酒が濃い。毛深い。
私たちは沖縄の血をひいて生まれた。

沖縄は日本の一部だという。本当にそうだろうか？

私たちは親たちが「沖縄出身です」と声を大にして言えなかった時代があったことを知っている。そして今でも“変わってる”と言われる顔やことば、やり方で生きている。私たちは本当に日本人なのだろうか？

このイベントは沖縄の若者が、自身中の沖縄を見つめて表現するアートイベント(芸術作品の発表会)である。あなたの知らない沖縄がここにあるはず。めんそーれー...はー。

舞台の部

午後2時開演～4時
(約2時間)

「人妻居・カンホーヌクエヌクサー」比嘉陽花
沖縄戦の体験談を人妻仕立てに、体勢にて演じる。

「フリートーク・沖縄と私365日」
本イベントの実行委員たちが、沖縄と濃く関わった一年を報告発表。

「朗読劇・わーわーわー」
上原有紀と子どもたち
子どもたちが生懸命演じる
「三匹の仔ブタ」の沖縄方言バージョン。

「音と映像のコラージュ」徳元大也
沖縄の今を音と映像で表現。

「歌劇・帽子クマー」上比嘉座
沖縄の大正期の娘たちの青春模様を描く。

「合唱・舟監砲ぬ喰ヌーヌクサー」照屋夏樹
戦へのやせない想いを籠めた沖縄民謡の名曲を合唱

「絵本・黒い目の若者たち」比嘉陽花
現代の沖縄の若者を描いた創作絵本をスライドショーで語り聞かせ。

展示の部

午後1時～7時

布(kuusakanasa) 名武美智子

絵本「黒い目の若者たち」をイメージして、糸を紡ぎ、織り上げた布。一年かけて制作。

糸会手紙

息子の思いを綴った絵と手紙。

ほか...

写真 西村知広

人を撮ることにこだわりの写真家。沖縄での撮影を中心に。

物販

おばーの手作り小物、
沖縄関連書籍等
手ドンドングッズを
販売します。
こーんつおーろー



地図

至 JR 大正 駅 ↑	会場 大正沖縄会館 大正区平尾5丁目1-19	★ 平尾公園
★GS	正舞院	★交番
★バス停 平尾	★大正沖縄会館	郵便局
	平尾商店街	

JR大正駅最寄バス停2番乗り場から市バスに乗車、**平尾**にて下車。平尾交差点を東へ徒歩3分。